

Q6 この場所（御茶ノ水）にお店を造った理由は？

大学や海外の方が集まる秋葉原、幅広い年代の方の集まる神田明神と、様々な人が訪れる場所が近くにありますが。一部の年代に向けてお店を作るわけではなく、広く様々な人に来店していただければとこの場所にお店を立てました。

店長がもともと働いていた紙専門の会社はご年配の方が中心に購入されるものが多かったのですが、それよりも低い年齢層、予想外に若い方が来店してくださりうれしいです。

Q7 紙を重視している書店にとって、電子書籍の発展はどのように感じますか？

かさばらないスマホやiPadなどで見られるのでとても便利だと感じます。しかし、「実物があり、本のブックデザインなどに触れることのできる紙物がいいし、残していけたら良いよね」と思っています。

Q8 ネットショップを開設して何か反響はありましたか？

反響は思っていたよりもありませんでした。Instagramで興味を持ってくださった遠方にお住いのお客様にお店のエッセンスを感じてもらい購入してもらえた点でネットショップを開設してよかったなと感じています。

Q9 ネットショップで販売されている本の選び方

お店で人気があるものを中心に、いろいろなテーマに沿って本を置いているのでそこから一冊ずつ店長が選んでいます。お店のエッセンスが感じられるものを選んでいきます。

Q10 本と紙物、どちらをメインで買われていくお客様が多いですか？

本だけを買っていかれるお客様もいれば、紙物だけを買っていかれるお客様もいて半々です。長居して下さるお客様は本を中心に買ってくださる傾向があります。

